

# かにえ 議会だより

蟹江町議会より12月定例議会の  
情報をお伝えします。

2020.2.1

No. 171



## 12月定例議会特集号

- 12月定例会の概要  
給与・報酬等の改正案を可決 ..... 2
- ここが知りたい!  
一般質問 ..... 3
- 令和元年度  
議会報告会を開催しました ..... 10
- ようこそ蟹江町へ!  
福井県美浜町議会が来町 ..... 11
- 総務民生  
常任委員会の審査 ..... 12

表紙のはなし

### 議会報告会

昨年の10月19日に産業文化会館で議会報告会を開催しました。当日はあいにくの空模様でしたが、多くの方にご参加いただきました。

議会報告会は議会基本条例に基づき平成26年度から毎年開催しています。住民の皆さまが議会活動に触れるいい機会であると考えています。来年も皆さまのご参加をお待ちしています。

(当日の要旨を10～11ページで紹介しています。)

令和2年(2020年)2月1日

発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会

〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地

TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525

ホームページも見に来てね!

蟹江町議会

検索



# 給与・報酬等の改正案を可決

## 定例会のあらまし

令和元年12月定例会は、12月3日(火)から18日(水)までの会期で開かれました。

◆3日(開会)  
条例改正案、補正予算案など、あわせて3件が提案説明されました。

◆9日(常任委員会)  
総務民生常任委員会、防災建設常任委員会が開かれ、総務民生常任委員会では、本会議から付託された議案1件の審査が行われました。

◆12日・13日(一般質問)  
8人が一般質問(11問)を行いました。(P3〜9参照)

◆18日(閉会)  
条例改正案4件、意見書案1件が追加提案され、質疑・討論を行った後、全ての議案が可決され、閉会となりました。

### 条例改正案を審議

#### 基金設置条例の一部改正

(全員賛成)

森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金として積み立て、適正に管理、運用するため、新たな基金を設置します。

り、適正であると考え、賛成。

#### パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

(全員賛成)

人事院勧告等に基づき、報酬表が改定されます。

え、賛成。

#### 職員の給与に関する条例の一部改正

(全員賛成)

人事院勧告等に基づき、勤勉手当の支給月数の変更等がされます。

#### 補正予算案を審議

#### 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

(賛成多数)

人事院勧告に基づき、期末手当の支給月数が増加されます。

#### 《反対》 板倉議員

人事院勧告をそのまま受け入れるのは町民の批判を招きかねない。町民の賛同が得られない報酬の引上げはするべきではないと考え、反対。

#### 《賛成》 佐藤議員

令和元年人事院勧告に準じて必要である

#### 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

(賛成多数)

人事院勧告に基づき、期末手当の支給月数が増加されます。

#### 《反対》 板倉議員

世間から見ると、特別職の給与は決して低いわけではない。議員報酬の引上げと同様の理由により、反対。

#### 《賛成》 石原議員

令和元年人事院勧告に準じて必要であり、適正であると考

| 会計別               | 補正額       | 補正後の額         | 審議結果 |
|-------------------|-----------|---------------|------|
| 一般会計(第4号)         | 9,636万3千円 | 110億7,010万1千円 | 全員賛成 |
| 国民健康保険事業特別会計(第3号) | 66万円      | 36億1,098万1千円  | 全員賛成 |

賛否が分かれた議案等一覧

○は賛成 ×は反対  
議長は採決に加わりません

| 提出者 | 議案名  | 審議結果 | 会派等   | 公明党  | 日本共産党 | 立憲民主党 | 新風   |      |      | 新国会 |      |      | 無会派  | 無会派  | 無会派  | 無会派  |
|-----|--|------|-------|------|-------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|
|     |  |      | 山岸美登利 | 板倉浩幸 | 中村英子  | 石原裕介  | 水野智見 | 安藤洋一 | 高阪康彦 | 佐藤茂 | 吉田正昭 | 奥田信宏 | 飯田雅広 | 戸谷裕治 | 伊藤俊一 | 黒川勝好 |
| 町長  | 議案第54号<br>蟹江町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について | 可決   | ○     | ×    | ○     | ○     | ○    | ○    | 議長   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |
|     | 議案第56号<br>蟹江町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可決   | ○     | ×    | ○     | ○     | ○    | ○    | 議長   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    |

意見書を提出

◆意見書の取扱い

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっています。

【国へ提出】

◆義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

J R蟹江駅南側のまちづくりを急げ  
今須成線の開通を急げ…………… 4  
伊藤俊一(無会派)

災害対策は大丈夫か…………… 5  
高阪康彦(新風)

急げ! J R蟹江駅周辺まちづくり…………… 5  
黒川勝好(無会派)

土木工事、早急に、適切に実施せよ  
防災、減災対策について…………… 6  
水野智見(新風)

子育てに対する行政支援は万全か?…………… 7  
飯田雅広(無会派)

教育に親子の声は届いているのか?…………… 7  
戸谷裕治(無会派)

加齢性難聴に係る補聴器助成の創設を!  
危険な東郊線踏切の進捗状況を!…………… 8  
板倉浩幸(日本共産党)

1人に寄り添う町「孤独死」ゼロへ…………… 9  
山岸美登利(公明党)

ここが知りたい!

一般質問

12月定例会では、8人が一般質問を行いました。質問と答弁を要約した内容は、4ページから9ページまでです。全文記録(会議録)は、3月下旬に町議会ホームページに掲載します。

○一般質問とは

議員が執行機関(町や教育委員会など)に対し、町政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねることをいいます。本町議会の質問時間は30分以内で、答弁時間は含めません。

**問** JR蟹江駅南側のまちづくりを急げ

**答** 様々な意見を集約したまちづくりを



伊藤俊一  
(無党派)

**問** 蟹江駅南側は駅前広場が未整備であり、送迎時の車により事故やトラブルが起きている。この状況を改善するため、駅前周辺の開発計画を示せ。

**次長兼まちづくり推進課長** 南駅前広場の整備において、駅南側のJR用地を取得するためJRや法務局と調整を行った。令和2年度に測量を行い、用地取得と南駅前線の概略設計を行う予定である。

令和3年度からは、南駅前線の都市計画変更及び事業認可等の手続きを行う。

**問** JR南側も整備を早急に進めよ。駅前区長から議長宛に請願書を預かり、12月18日に駅前役員同行で提出する。

**町長** 周辺地域の活性化に向けて、地域の皆さんの意見を聞きながら、町・商工会・観光協会が一体となつて頑張っていきたい。

**問** 東郊線踏切に関する経緯で、踏切道改良促進法による法指定前は、歩道拡幅には別の踏切を閉鎖する必要があった。法指定後の協議内容を含めた、現在までの進捗状況は。

**次長兼土木農政課長** 平成4年9月に立体交差化のための暫定踏切として東郊線踏切が開設された。その後、危険踏切として歩道・踏切の拡

幅等、皆さんから陳情書を提出いただくことにより要望活動を行ってきた。

平成29年1月27日に改良すべき踏切道として、東郊線踏切が指定された。令和2年度までに地方踏切道改良計画を策定することが義務付けられている。

平成29年12月8日に開催された踏切道改良促進法に関する説明会をはじめ、現在まで7回の会議・協議会を行った。東郊線は都市計画決定された都市計画道路であり、立体交差道路として決定されているので、立体交差化を地方踏切道改良計画に盛り込む必要がある。立体交差化にはかなりの期間と費用が必要なので、引き続き、歩道拡幅に向けて鉄道事業者と協議を行う。

**問** 今須成線の開通を急げ

**答** 適材適所で確かな施策の実現を

**問** 今須成線について長く担当し、経緯をよく知っている職員が定年となる。今須成線と駅前開発が終了するまで、再任用ではなく、何らかの役職にとどまり、責任を果たすべきと考えます。副町長と町長はどう考えるのか。

**副町長** 再任用制度により、これまで培ったノウハウを活かし、様々な分野で活躍していただいている。本人の意思を含め、適材適所で任用していく。

**町長** 本人の意思をしつかり聞きながら、いろいろなところで情報を得られるようにしていきたい。人事についてはここでの回答は控えさせていただきます。



高阪康彦  
(新風)

**問** 災害対策は大丈夫か

**答** 危機管理システムを移設する

**問** 東南海地震が発生した場合、町は津波・浸水など、どの程度の被害を想定しているか。

**安心安全課長**  
蟹江町は全域で液化の危険性が高いとされており、液状化により堤防が崩れ、浸水が始まると予想されている。町全域を平均して、12時間後に、最大1〜2mの浸水を想定している。

**安心安全課長**  
災害対策本部は役場庁舎2階大会議室に設置する。最大規模の洪水被害で最大2・6mの浸水が予想される。現在、浸水対策として、安心安全課及び全ての危機管理システムを年度内に2階に移設するよう作業を進めている。

**問** 防災メールは災害時に役立つ。現在の登録者数は。また、登録者を増やす努力はしているか。

**安心安全課長**  
12月1日時点で、116人が登録している。広報、ホームページ、防災学習会等で周知している。



**問** 急げ! JR蟹江駅周辺まちづくり

**答** 地権者の意向を反映したまちづくりを

**問** JR蟹江駅自由通路及び橋上駅舎の工事協定締結以来、3年3か月が経過している。駅前周辺まちづくりにどのような進展があったのか。

**次長兼まちづくり推進課長**  
平成31年2月に仮駅舎へ駅機能を移し、本格的に工事に着手した。令和2年12月から令和3年1月の間に供用開始を予定している。

南駅前広場の整備に向けて、JR用地を取得するため、JRや法務局と調整を行った。今後は、地権者の意向や要望を調整しながら駅周辺のまちづくりを検討していく。



黒川勝好  
(無党派)

**問** 南駅前線、駅前から消防署までの全長420mについて、総予算額20億円となっているが、用地買収費用も含まれるのか。

**次長兼まちづくり推進課長**  
事業費として、用地買収費用も含んでいる。

**問** 総合交通戦略とは。

**次長兼まちづくり推進課長**  
進展する少子高齢化社会への対策として、過度に自動車に頼らない、公共交通への転換を目的とした戦略である。町内にある3駅を交通拠点と位置づけて、交通体系を進めていく。



水野智見 (新風)

**問** 土木工事、早急に、適切に実施せよ

**答** 土木事業工事要望書により決定

**問** 各町内会より、次年度の道路維持管理、交通安全施設設置などについて要望が提出され、工事が決定されるが、  
①その決定過程について問う。  
②事業決定された工事が保留された理由と、その後の対処について問う。  
**次長兼土木農政課長** ①毎年11月頃に蟹江町土木事業執行要領に基づき土木事業工事要望書を提出いただいている。提出の際には、優先順位の記入をお願いしている。翌年度の4～5月に工事担当者で要望箇所をまとめ、産業建設部長はじめ担

当者が現場を確認し、緊急性を考慮し工事箇所を決定している。  
②当初、隣接する地権者の同意が得られなかったため、保留をした。翌年度も町内会長を含めて話し合いをしたが、車の出入りに支障があるとして、着手していない。

**問** 道路の簡易補修について、パトロールを依頼しているシルバー人材センターに委託できないか。  
**次長兼土木農政課長** 交通量等を考慮し、軽微な損傷であればシルバー人材センターの方に補修をお願いしている。その日のうちに対応できないものについては、安全対策を施し、翌日以降に修繕を行う。

**問** 防災、減災対策について

**答** 計画的な側溝のしゅんせつにより浸水回避

**問** 浸水対策について、  
①側溝内のヘドロなどの堆積は、道路の冠水の要因になる。除去基準及び、進捗状況について問う。  
②浸水などによる災害ごみの保管場所及び最大保管量について問う。  
**次長兼土木農政課長** ①堆積量15cmを基準としているが、それより低くても浸水状況にに応じて対応している。今年度は12路線、800mのしゅんせつを実施した。  
**環境課長** ②災害ごみの仮置場は佐屋川ソフトボールグラウンドを考えている。面積は15,000㎡で、想定される最大規模の災害による災害廃棄物発生量に対しては、必要面積が不足する。今後、関係部署と協議を行い、町内の

オープンスペースを中心に仮置場候補地の選定を行いたい。

**問** 蟹江川堤防の漏水箇所の改修工事、県との協議はどうなったのか。  
**産業建設部長** 日光川7か所、蟹江川5か所、福田川1か所において、週4日河川パトロールを行い、データを収集し、状況に応じて対応していると県からは聞いている。

**問** 船舶の係留は河川にせず、港湾施設等の整備を県に要望せよ。  
**次長兼土木農政課長** 船舶の係留については、今後も県と情報を共有して協議していく必要があると考えている。



飯田雅広  
(無会派)

**問** 子育てに対する行政支援は万全か？

**答** 子育て世代包括支援センターを設置

**問** 子育て世代包括支援センターについて、

①設置時期は。  
②業務内容は。  
③設置に合わせた育児アプリを開発してはどうか。

**次長兼健康推進課長**

①令和2年4月の開設を目指している。  
②保健師等が相談支援等を行い、必要に応じて支援プランの策定や、地域の保健医療や福祉に関する機関との連絡調整を行う。  
③導入に向けて積極的に検討している。

**問** 妊産婦の精神面と健康面の支援は。  
**次長兼健康推進課長** 精神面の支援では、

産後健診においてメンタルチェックを行い、結果が良くない場合、情報提供を受け、電話相談や訪問等を行う。  
健康面の支援では、妊産婦・乳児健康診査を受けていただき、産前・産後のケアをしている。

**問** 厚生労働省は体罰によらない育児を推進する「愛の鞭ゼロ作戦」を展開している。この取組を当町でも進めてはどうか。

**次長兼健康推進課長** 愛の鞭ゼロ作戦の普及は時宜になかったものであると考え

る。町が実施する事業において積極的に働きかけをしていきたい。

子育て世代包括支援センター

地域の特性に応じ、関係機関と連携しながら、妊産婦・子育て家庭が必要とするサービスを円滑に利用できるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う施設。



「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット  
(健やか親子21HPから)

**問** 教育に親子の声は届いているのか？

**答** 充実したプログラミング教育の実現へ



戸谷裕治  
(無会派)

**問** 須西小学校では2期制から3学期制に変更されるが、何か問題があったのか。  
**教育長**

平成29年11月の町内校長会において2期制、3学期制の利点について話し合い、町としての方向性を探った。長期休業の前に一つの区切りをつけるという観点から3学期制にするが、評定については主要教科3回、芸能・技能教科2回とした。

**問** プログラミング教育にコンピュータは1人1台が不可欠だが、導入予定はあるのか。  
**次長兼教育課長** 国の予算で、1人

1台の学習用パソコン、もしくはタブレット端末を無償提供する経費が盛り込まれ、2024年度までに配備されることとなった。これを機会と捉え、整備していく。

**問** 仕事と子育ての両立が国の課題である。学童保育費用負担で2人目以降の費用減免は考えられないか。  
**子ども課長**

現在、学童保育所利用料は、ひとり親世帯及び生活保護世帯のみ減免している。今後は、学童の利用希望者数と学童にかかる経費・補助金の額を照らし合わせて検討したい。



## 問 加齢性難聴に係る補聴器助成の創設を!

答 他自治体の状況を分析、参考に



板倉浩幸  
(日本共産党)

**問** 加齢性難聴が、認知症の重要な危険因子との認識はあるのか。基本的な認識を。

**介護支援課長**

認知症の修正可能な9つのリスク要因の1つに難聴が挙げられる。難聴により脳に入ってくる情報が少なくなることで、脳機能が低下につながり、うつ病や認知症につながる可能性があると認識している。

**問** 認知症の介護予防のために、高齢者の社会参加を促進する補聴器購入助成を中等度の難聴者に対して行う考えはないか。

**介護支援課長**

補聴器購入費用を助成する計画はないが、補聴器購入助成制度を導入している自治体の状況を分析し、参考にしたい。

**問** 助成が高齢者の社会参加や交流促進を促し、健康増進・介護予防になるという考えはないのか。

**介護支援課長**

一定の効果があると考えられる。補聴器購入の補助に限定せず、様々な認知症予防策を考えていきたい。

**民生部長**

健康寿命の延伸を図るうえで、優先性の高い課題であると認識している。



## 問 危険な東郊線踏切の進捗状況を!

答 踏切道改良計画書策定に向け協議

**問** 踏切道改良促進法で法指定後の改良方法を検討する協議会制度において、①協議の内容はどうか。

②参加メンバーについては。

**次長兼土木農政課長**

①令和元年10月3日に東郊線踏切改良協議会を開催した。現状の把握、今までの協議内容の報告をし、共通理解の上で、今後進めていくことになった。都市計画決定された道路で、立体交差道路とされているので、立体交差事業を含んだ計画として進める必要があるとされた。

②中部地方整備局・中部運輸局・愛知県・J・R・蟹江町の5者で協議を行った。

**問** 期限内の対策を義務付けられているが、それまでに改良

の方法を決定できるのか。

**次長兼土木農政課長**

令和2年度に踏切道改良計画書を作成することが義務付けられている。今後、国・県・J・Rと協議をしていく。

**問** 高架化では、期間と費用を要するが、歩道設置を推進し、県道への格上げ要望をしてはどうか。

**次長兼土木農政課長**

歩道設置には、他の踏切の廃止が条件となると考えられるので、引き続き、歩道拡幅に向けて鉄道事業者と協議を行っていく。

県道格上げについては、毎年実施している愛知県議会建設委員会や市町村別事業調整会議において引き続き要望していく。





山岸美登利  
(公明党)

**問** 1人に寄り添う町「孤独死」ゼロへ

**答** 様々な高齢者の見守り活動を実施

**問** 社会の超高齢化に伴い起こる、「孤独死」防止のための見守り活動はどのように行われているか。また、実際の発生時における対応策と課題については。

**介護支援課長**

「緊急通報システム」、協定を締結した町内の金融機関・郵便局からの「高齢者安否状況の提供」、75歳の方を対象とした「健康調査」を通じて高齢者の見守りを行っている。

**民生部長**

親族の調査を行い、葬儀の意向確認の上、拒否された場合は民生委員葬として対応している。

今後、多死社会を

迎える中で、身寄りのない方の葬儀費用を公的にどうまかなうかが課題となる。

**問** 自身の身に万が一の事があった場合に役立つ「エンディングノート」を作成し、配布する予定はないか。同時に、お悔やみ窓口「ワンストップサービス」の導入は。

エンディングノートは、今年度中の完成を目指し作業を進めている。完成したエンディングノートは、地域包括支援センター等の窓口や講演会等での配布を予定している。

**介護支援課長**

**住民課長**

各種手続きに精通する専任の職員を窓口配置する等、ご遺族の負担軽減が図れる方法を検討したい。

### 研修に参加しました

昨年10月7日、愛知県町村議会議長会の主催により、アイリス愛知で開催された第32回愛知県町村議会議報研究会に広報編集委員会委員5名が参加しました。

当日は議会サポーター

である芳野政明氏による講演「『議会だより』の基本と編集」と「議会広報クリニック」を聞きま



方々に読んでもらうことができるかということ学ぶことができました。今後皆さんに分かりやすい「議会だより」を目指してまいります。

### 祝

### 表彰おめでとうございます!



奥田信宏議員



中村英子議員

昨年11月13日、NHKホール(東京都)で開かれた、創立70周年記念式典並びに第63回町村議会議長全国大会で、奥田信宏議員(9期目)、中村英子議員(9期目)が議員在職30年以上の「全国町村議会議長会創立70周年記念表彰」を受賞され、12月3日に伝達が行われました。



▲表彰伝達の様子

# 令和元年度 議会報告会 を開催しました

昨年10月19日に、6回目の議会報告会を産業文化会館で開催しました。

第1部では、総務民生・防災建設の各常任委員会と議会ICT推進部会の活動報告を行い、第2部では、参加された皆さまと意見交換・質疑応答を行いました。当日の要旨をお届けします。



議会報告会の様子

## 活動報告

総務民生常任委員会  
▼将来の公共交通のあり方

現在、町内の公共交通機関に「お散歩バス」がありますが、バス停まで遠い方がどのようにバスを利用するかが問題になります。高齢者の移動手段の喪失は、社会参加の機会の減少につながり、身体機能の低下や認知症発症の原因になる可能性があります。今後2年間の取組として、蟹江町の交通弱者をなくすため、将来の公共交通のあり方



▲吉田委員長

り方を考えていきます。

▼防災について  
今後2年間「防災」をテーマに研究に取り組みます。まず、委員会で名古屋市港防災センターと飛島村北拠点避難所を視察しました。今後、どのような課題を持つて防災に取り組みたいかを考える機会となりました。また、これまでの進捗状況として「空き家対策」「近鉄蟹江駅及び周辺整備」「JR蟹江駅自由通路及び橋上駅舎化事業」「東郊線踏切」について報告しました。



▲石原委員長

議会ICT推進部会  
▼タブレット端末導入の経緯と今後のICT活用推進

議会ICT推進部会では、議会のICT化を推進していく中で最初の取組として、議会にタブレット端末を導入しました。議会にタブレット端末を導入し、会議システムを活用することで、議会のペーパーレス化及び議会運営の効率化を図りました。タブレット端末導入に至る経緯と、ICT活用推進により「町民に開かれた議会」を目指すため、今後の方向性について説明しました。



▲佐藤部会長

## 意見交換・質疑応答

問 空き家対策に何か知恵はないか。

答 空き家に対してアンケートを実施して、本当に危険なところを調査し、早く撤去するよう要望している。まだ住むことができない空き家は、宅地建物取引業協会と連携を結び、店舗や居住用として利用できるような取組を始めたところである。

問 高齢者のごみ出しマナーが悪い。

答 長い間いろいろ取組をしているが、場所によっては完璧なものになっていない。自治会で改善点を出していくやり方がいいのではないかと。

問 役場からまっすぐ南の地域(佐屋川)につながる水路周辺の環境が悪い。具体的に整備をどうしていくのか。

答 佐屋川につながる水路に関しては、調査費が掛かった。時間がかかるかもしれないが、今後進めていく流れである。



問 近隣の市町村と連携するなど、災害ごみを置く場所を設定できないか。

答 海部3町村の連携の重要性を痛切に感じている。役場とも調整していきたい。

問 災害が発生した場合、海部地域の議員の連携はどうなっているか。また、町

民への情報提供はどのように行うのか。

答 議員同士の連携は今のところない。情報は各市町村から入るのではないか。

問 総務民生常任委員会の研究テーマ(将来の公共交通のあり方)について、具体的な構想やスケジュールはどうなっているのか。

答 具体的なスケジュールは立っていない。お散歩バスのバス停まで地域の人を運び、買い物や病院等へ行っていただく主旨で考えている。



問 議会ICT化について、将来リアルタイムで議会活動や文書が見られるようになるのか。

答 インターネットを活用した議会活動の発信を考えている。

問 舟入保育所の保育時間を延長してほしい。

答 町に対して、保育時間の延長、また、2階建てへの改修を要望している。

問 早急に町内9か所全ての投票所で靴のまま投票できるようにしてほしい。

答 選挙管理委員会に決定権があるので早急な対応は難しいが、引き続き要望していく。

問 近鉄蟹江駅口1タリーについて、利用時間を調査しておらず、渋滞発生を考慮した構造になっていない。また、出入

口が一緒のため、トラブルが発生すると電車を止めることが起こると懸念される。見直しをした方がいいのではないか。

答 混雑時間は限られておらず、雨が降ったりすると混雑具合も変わるため拡幅した。出入口は分かれており、車が重ならないようになってい



来年も皆さまの

ご参加をお待ちしています。

## ようこそ蟹江町へ!福井県美浜町議会が来町



令和元年11月20日、福井県美浜町議会の議会運営委員会の皆さまが、「議会におけるICTの活用について」をテーマに視察のため来町されました。

当日は、タブレット端末導入の経緯や現在の運用状況について説明しました。その後、意見交換を行い、最後に議場を見学されました。

視察受け入れで、当町議会も刺激を受けました。美浜町議会の活性化を願うとともに、蟹江町議会の更なる活性化につなげていきたいと感じました。



▲議場を見学



▲タブレット端末の操作を説明



▲視察来町の様子

## 常任委員会の審査

12月議会で上程された案件について、委員会で審査した要旨をお届けします。総務民生常任委員会では、議案1件の審査を行いました。

### 総務民生

#### 基金設置条例の一部改正

(全員賛成)

**問** 森林環境譲与税はどのように使うのか。山間部の市町村と連携する予定はあるのか。

#### 総務課長

蟹江町では直ちに使う予定はない。基金に積み立てておいて、的確な事業に充てる。

としては工事看板などがある。

**問** 都市部においては受益者負担のようなものであると考える。間違った用途で使われないよう、政府の対応は。

#### 総務課長

森林環境譲与税には使い道を公表する制度がある。国が指定した事業以外に使うことができず、町としても住民に対して用途を明確にしていく。

**問** 基金を積み立てる目的に、公共施設への木材利用があるが、どのようなものが該当するのか。道路整備も含まれるのか。

#### 産業建設部長

道路整備の中で、木材を利用するもの



## 禁止の行為の寄付

議員は、選挙区内の人（法人、その他の団体を含む）に対して寄付をしたり、挨拶状を出したりすることは禁止されています。また、有権者が議員に対して寄付を求めることも禁止されています。

### 寄付行為に該当する事例

- ・各種会合への祝儀
  - ・祭りへの寄付や差し入れ
  - ・開店祝いの花輪やお祝い
  - ・お中元やお歳暮
  - ・入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝い
  - ・年賀状や見舞状などの挨拶状（答礼のために自筆されたものを除く）  
（印刷物に署名するだけでは、自筆と認められません）
- ※ただし、次のようなものは除きます
- ・自らが出席する結婚披露宴の祝儀
  - ・自らが出席する葬式・通夜の香典



### みんなで徹底しよう「三ない運動」

- 政治家は有権者に寄付を贈らない！
- 有権者は政治家に寄付を求めない！
- 政治家から有権者への寄付は受け取らない！

#### 議会広報編集委員会

- ◎飯田雅広
- ◎板倉浩幸
- 山岸美登利
- 石原裕介
- 佐藤 茂
- (◎委員長 ○副委員長)

#### 編集後記

寒い毎日が続きますが、いかがお過ごしですか。  
昨年も議会だよりをお読みいただきありがとうございます。  
新しく迎えた年が、皆さま方にとって実り多き年となるように心より願っています。

#### 3月議会の傍聴にお出かけください

※議会ホームページにも掲載されています。

|             |              |
|-------------|--------------|
| 4日(水)開会     | 13日(金)12日の予備 |
| 5日(木)4日の予備  | 17日(火)予算審議   |
| 10日(火)常任委員会 | 18日(水)17日の予備 |
| 12日(木)代表質問  | 25日(水)閉会     |

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

※赤字の会議は傍聴することができます。

傍聴席は役場3階にあります。

【問合せ】議会事務局 電話0567(95)1111(代表)



議会放映

施政方針演説(4日)・代表質問(12日)の様子をクローバーTVで生放送。  
当日午後7時から再放送も実施!